



鴛泊中学校3年生議会訪問学習



定例会6月会議

【主な記事】

- 一般質問 2～3
- 議案審議 4～5
- 行政報告・常任委員会レポート・議会日誌 6

令和6年8月

NO203

一般質問

上 田 光斗夢 議員

～本町の ハラスメント対策について～



上田議員 ここ数年、全国の首長、議員、自治体職員によるパワハラ、セクハラ、マタハラなどのハラスメントに関する問題が、非常に多く報道されています。また、地域住民などから理不尽な要求やクレームを突き付けられる、カスタマーハラスメントも全国の自治体で問題となっており、一般的に言い返しにくい弱い立場にある公務員は、被害に遭いやすいとされています。カスタマーハラスメントで言えば、通話の録音、窓口への防犯カメラの設置、啓発ポスターの作成・掲示など、対策を強化している自治体も増えてきています。本町での大きなハラスメント事例は見聞きしませんが、職員の健康被害、退職率の増加、町の信用低下などにもつながることから、ハラスメント加害、被害を未然に防ぎ、職員が安心して働ける環境づくりのために町が行っている対策、今後の取り組みについて、町長の所見を伺います。

町長 パワーハラスメントやセクシャルハラスメント、さらに最近ではカスタマーハラスメントに関する報道が多く

されており、各種企業や地方公共団体においてもその対策にすでに取り組んだり、取り組みを進めていると認識しております。パワハラについては、令和元年に労働施策総合推進法が改正され、職場におけるパワハラ防止対策が事業主に義務付けられ、さらに令和2年6月からは、男女雇用機会均等法及び育児介護休業法において、セクハラや妊娠・出産・育児休業等に関するハラスメントにかかる規定が一部改正され、職場でのハラスメント防止対策の措置に加えて、相談したことなどを理由とする不利益取り扱いの禁止や、国・事業主及び労働者の責務が明確化されるなど、防止対策の強化が図られております。カスタマーハラスメントについては、現状では法律による明確な定義はなく、厚生労働省が示しているカスタマーハラスメント対策企業マニュアルでは、顧客等から著しい迷惑行為、暴行、脅迫、ひどい暴言、著しき不当な要求等により、その雇用する労働者が就業環境を害することと定義されており、行政においては、住民の声を聴きながらサービスを提供することは

もちろんのこと、住民側も行政サービスを受ける権利があり、民間企業のように対応拒否や出入り禁止措置もできないという立場に置かれていることなどから、比較的カスタムを受けやすい環境にあると思われるが、職員がカスタム行為に耐えながら業務を遂行することは、円滑な業務の遂行に支障をきたし、職員の人権が侵害され、さらには貴重な人材の損失につながるなど、看過できない問題であると認識しています。カスタム対策については、厚生労働省が従業員を保護する対策を企業に義務付けるための法改正について、検討に入ったことや道議会においてもカスタムへの対処方法を定めた基本指針の策定を道に求めるなどの報道がされておりますので、それらの動向を見ながら町としても対策を早期に検討していきたいと考えております。話し合いの過程において、電話の通話録音などの対策も検討したいと思っております。このようなことから町としても職場におけるハラスメント対策は必要不可欠であり、昨年度から全職員を対象としたハラスメント防止研修を実施するなどのハ



ハラスメント防止研修

ラスメント防止に向けた取り組みを行っているほか、今年度も職員研修を実施するなど、職員のハラスメント防止に関する要綱を整理し、相談窓口を設置するなどの体制強化に向けた準備をしているところであります。また以前より実施している個々のストレスチェックや人事評価による職員面談を活用した組織的なコミュニケーションの円滑化を推進して、職場環境の整備に努めております。また、カスハラ防止のための国が作成しているポスターやパンフレットを活用した啓発による注意喚起も進めてまいりたいと思っておりますし、防犯カメラにつきましては、窓口を含めたフロア全体を網羅する形で現在整備を進めている状況であります。ハラスメント行為は働く人の

能力を存分に発揮することの妨げになることはもちろん、個人としての尊厳や人格を不当に傷つけるなど、人権に係る許されない行為でありますので、防止対策について徹底してまいります。業務上必要な業務指示・指導については、過度なハラスメント意識により、職場環境や職員間コミュニケーションを著しく害することがないよう対策を進めてまいりたいと思っておりますので、ご理解を賜りたいと思っております。

上田議員(再質問)

ハラスメントというのは自覚なく、加害していることがほとんどと聞きます。また、ハラスメントに該当するのか、しないのかの基準が毎年のように変化しており、時代に合わせてアップデートしていかなければならぬことだと思います。中でもパワハラなどは、私も含め職員も特に気をつけなければいけないことで、職員の皆さんが受けているハラスメント防止の研修なども一緒に受けるべきだと思います。今ではハラスメント・ハラ

スメント、通称ハラハラという言葉もあり、適切な指示や注意などを過剰にハラスメント行為だと主張するものもあるそうです。とりわけ管理職の皆さんは、特に神経を注いでおられるのではないかと思います。不安やモヤモヤを抱えながら職務に当たることが職員にとつて良くないことだと思えますし、そこは上も下も関係なく職員全員を守るために対策を強化すべきだと思います。そこで、相談でき

るシステム・窓口について言及がありました。全体の職員も少なく、なかなか言い出しにくい環境だと思います。これはハラスメントになるのだろうかというような相談のできる第三者といえますか、外部相談窓口の設置など必要だと思います。また力スタマーハラスメントについては、いくつか事例をあげさせていただきます。ほかにも職員のネームプレートに苗字のみのひらがな・カタカナ表記にしている自治体もあるそうです。本町は小さな町で顔見知りも多い中、どれくらい効果があるのかわかりませんが、顔とネームプレート

を撮影されてネットにさらされてしまったという事例も実際に起きておりますので、これからの時代、本町でも取り入れていくべきかと思えますが、町長の見解を求めます。

町長 パワハラの関係では、加害する人が意識してなかったり、昔は当たり前だったような行為が今では絶対にしてはならないということは職員も研修を受けて理解しております。加害する人は、加害するという意識がないかもしれませんが、難しい部分ではあります。先ほども答弁したように業務上必要な且つ相当な指導が、どこまで許されるのか、許されない微妙なところではあります。これから様々なハラスメントが出てくるとは思いますので、徹底してそういったことが起こらないようにしていきたいです。第三者、外部機関というのは、今のところ考えておりません。もし職員側から町に対してそういった申し出があれば、いろいろと調査し検討します。ネームプレートについては、現在も職員は使っておりますが、小規模な町村においては、住民の方にどこの課の誰なのかかわかりやすくなっておりますので、今のままでいいの

ではないかと思えます。ハラスメントがないというのが一番ですので、そのように指導していきたいです。よろしくお願いいたします。

上田議員(再々質問)

カスハラについては、先日道議会でもカスハラ防止の条例制定への動きがあったと報道がありましたが、制定されればそれに準じて本町も対応していくことになるだろうと思いますが、いずれにせよ転ばぬ先の杖と言いますか、もちろん役場内だけでなく、老人福祉施設や保育所など、そういった一般的に離職率の高い職場などでも利用者、保護者からのハラ



条 例

■利尻富士町税賦課徴収条例の一部改正について

寄付金控除、町民税、固定資産税に関する規定の整備

【原案可決】

■利尻富士町国民健康保険税条例の一部改正について

税率改正、課税限度額、軽減対象となる所得基準引き上げ等による一部改正【原案可決】

専決処分

■専決処分（利尻富士町税賦課徴収条例の一部改正）の承認を求めることについて

町民税の減免、固定資産税の減免、特別土地保有税の減免、町民税の特別税額控除、固定資産税の課税標準の特例に関する規定を整備するもの

【承認】

■専決処分（令和5年度利尻富士町一般会計補正予算（第8号）の承認を求めることについて）

歳入歳出6,609万9千円追加し、総額を60億7,640万円と定めるもの

【承認】

質 疑

◎伊藤議員 今年の2月に仮設トイレが到着口ビアーに設置されましたが、利用状況はいかがですか。

△利尻空港所長 2月20日から二つの仮設トイレを設置運用しております。丘珠線48人乗りでは利用頻度は少ない状況で、4月からの朝の増便では、全く利用しないこともあります。また現在、6月から千歳線166人乗りが就航し

ていますが、常に満室の状態になっており、トイレを利用した正確な人数は把握できませんが、仮設トイレ設置後かなり解消されております。あくまでも仮設トイレということですので、今後情報共有しながら、引き続き北海道へ要望してまいります。

◎大森議員 HACの3号機については、故障しがちと聞いておりますが、代替機や整備等の徹底など、対策があればお聞きしたい。

△利尻空港所長 3号機の故障が多く、昨年だと機材故障による欠航が10件、今年度では3件ほど欠航しております。3号機以外でも故障が多く発生してきておりますが、丘珠線はATRが就航しており、この機の規定が非常に厳しく、例えば飛行機の座席のリクライニングがスムーズではない場合なども故障とみなして欠航になります。そのため規定を見直す必要があると聞いておりますけれども、安全運行のための規定を変えることは難しいということもあります。対応につきましては、故障の場合は、必ず整備士の確認が

必要となり、利尻空港で故障した場合、丘珠空港から整備士に来ていただいて作業して確認をしなければなりませんので、ご理解賜りたい。

◎大森議員(再質疑) 先日、FDAの特集でコンセプトは地方と地方をつなぐというもので、今16時の飛行機に乗って丘珠空港で乗り継ぐと静岡県に19時半くらいに着き、今時期には日も長いので、利尻富士を見て、富士山も拝めます。最北にいますが、それを感じさせません。飛行機の持つ役割が大変重要で、安全第一は揺るがないものの、今後運行に関して、いろいろと尽力していただきたいと思っておりますが、どうでしょうか。



△町長 故障については、我々がどうこうできるものでもありませんし、HACには故障が少ないようにと伝えております。代替機について、HACは4機持っていますが、先日、社長とお話しする機会があり代替機の関係で本来であれば会社側も欲しいとのことでした。それがあれば故障に対応できると思いますが、ご存じの通り3号機は離島専用機ということで、国から半分の補助をいただいでいて、多額の負担が生じてしまい5号機の代替までは手が回らないということ、HAC自体も離島路線を複数持つておりますので、それに対する機材の補助等が、例えば九州などでは県でも補助をしておりますので、そういったものについて一度調べてもらって、微力ながらも北海道から補助をしていただきたいという声かけをすることによって、代替機の購入をするか、しないかの判断も出てくると思いますので、北海道や国に働きかけていきたいと思っております。FDAの関係ですが、路線開設というのは当然難しいですが、毎年秋に稚内市と利尻3町と豊富町で来年の運行につ

契約

いてお願いに参っておりますし、富山だとか小牧からも来ていただいているので、それ以上に広げてもらえるように会社も機材の関係もあるでしょうから、チャーター便の就航をお願いしたいと思っておりますので、ご理解願いたいと思います。

◎平田議員 需用費について、購入したもの、修理した箇所など詳しい説明を願います。

■公営住宅建設工事（見晴ヶ丘団地R6）請負契約について
 契約の方法 指名競争入札
 相手方 (株)雨森組
 代表取締役 浜塚 憲
 契約金額 1億4,300万円
 【原案可決】

■特定環境保全公共下水道事業改築工事（管理棟建具改築）請負契約について
 契約の方法 指名競争入札
 相手方 山本建設(株)
 代表取締役 山本義憲
 契約金額 5,610万円
 【原案可決】

■基幹業務サーバー機器等の取得について
 契約の方法 特命随意契約
 相手方 (株)丸善ワタナベ
 代表取締役 渡邊善哉
 契約金額 2,068万円
 【原案可決】

その他

■鷺泊・鬼脇辺地に係る総合整備計画の変更について
 鷺泊辺地、鬼脇辺地計画の変更
 【原案可決】

と思われませんが、買入れに関してはサーバーの耐用年数での更新なのか、それともセキュリティなどの問題があったのか、確認事項としてお聞きしたい。

◎総務課長 基幹系サーバーにつきましては、役場庁舎内の財務システムですとか、人事給与システム、グループウェア等稼働しているサーバーです。概ね5年程度で耐用年数が定められており、前回令和元年に更新しており、今回ちようど5年目に当たりますので、その更新での取得契約になります。

■令和6年度利尻富士町一般会計補正予算（第1号）
 歳入歳出2,625万2千円追加し、総額を51億5,385万2千円と定めるもの。
 【原案可決】

一般会計補正予算審議

質疑

◎大森議員 この契約は、基幹業務及び特命随意契約という言葉からも大変重要である

質疑

◎上田議員 地域おこし協力隊報酬1名分とのことでしたが、隊員の業務内容を教えて

報告

■企画政策課長 業務内容として、産業振興課の主に水産業務になります。孵化場で従事しており、5月で終了後も地域の仕事をしていきたいと要望がありましたので、産業振興課に4月から配属しています。

■株式会社利尻島振興公社の経営状況の報告について
 地方自治法243条の3第2項に基づく、令和5年4月1日から令和6年3月31日までの決算並びに令和6年度事業計画等の報告

意見書

■意見書案第1号 ゼロカーボン北海道の実現に資する森林・林業・木材産業施策の充実・強化を求める意見書の提出について
 【原案可決】

一般会計補正予算（第1号）の主な内容

〈歳出〉	▽総務費	地域おこし協力隊報酬	348万円	
		定額減税対応システム改修業務委託料	396万円	
	▽民生費	子育て世帯物価高騰支援金	400万円	
	▽商工費	北海島まつり実行委員会補助金	500万円	
	▽教育費	住宅修繕料	431万9千円	ほか
〈歳入〉	重点支援地方創生臨時交付金	826万円		
	寄付金	703万円		
	物件災害共済金	158万4千円		ほか

行政報告

編集後記

時節柄、何かとご多忙の日々をお過ごし
の町民の皆様、令和6年の夏真っ
盛り、コロナが沈静化し観光シーズ
ンを迎え、多数の観光客が利尻礼文を訪
れ、ホテル・旅館等は大入満員の状態
と聞いております。また、今年は利尻
礼文サロベツ国立公園指定から50周
年の節目を迎え、盛大にセレモニーを
執り行うことと思っております。

そんな中、全国では大雨による洪水
や土砂崩れ等、人命に係わる災害が頻
繁に起き、また、本州では猛暑により
連日の35度超えの気温による熱中症
のニュースが毎日のようにテレビで入
ります。わが利尻富士町は、雨の災害
もなく、熱中症になる気温もありません。
しかし、油断はできませんので、
体調管理には十分注意し、残る夏の日
をお過ごしください。

町民の皆様のご健康とご多幸を御祈念
いたします。

広報・広聴常任委員会一同

議会に行こう!

議会傍聴は議会活動に触れるもっとも
身近な方法です。皆さんの選んだ議員の活
動や町政の方針などを是非ご覧ください。
会議当日の受付で傍聴できますので、役場
3階傍聴席入口までお越しください。



広報・広聴常任委員会

委員長／平田 徹
副委員長／上田光斗夢
委員／岡本 晴樹 伊藤 信勝
高坂 敏夫 佐々木 勝
大森 智樹 戸嶋 郁夫
飯田 睦穂

議会の詳しい情報は利尻富士町ホームペ
ージへ

<http://www.town.rishirifuji.hokkaido.jp>

1. 利尻空港利用状況

	JAL(HAC)	搭乗率	(前年同月比)	JAL 臨時便	搭乗率	(前年同月比)
3月	1,805	64.8%	(△10人)	21	21.9%	(△183人)
4月	1,482	55.1%	(△168人)	450	36.1%	(102人)
5月	2,133	76.6%	(△320人)	762	56.7%	(△23人)

2. 令和5年度各会計収支状況について(見込み)

一 般 会 計		168,794千円	
特 別 会 計	簡易水道事業	7,186千円	後期高齢者医療 119千円
	下水道事業	2,870千円	介護保険事業 23,763千円
	港湾整備事業	188千円	介護サービス 4,760千円
	温泉事業	1,483千円	歯科施設 660千円
	国民健康保険事業	8,761千円	国民健康保険施設 2,093千円

※全会計黒字決算の見込み。

常任委員会レポート

■広報・広聴常任委員会 (5月15日)

議会だより利尻富士No.202の編集についての調査及び協議

■議会運営委員会 (6月14日)

定例会6月会議の運営についての協議

議会日誌

- 5月15日 広報・広聴常任委員会
- 17日 利尻富士町商工会通常総会
- 19日 利尻富士町消防団消防演習
- 23日 管内町村議会議員研修会(利尻町)
- 25日 「奥の院」例大祭
- 31日 利尻富士町漁業後継者報償贈呈式
利尻富士町消防後援会役員会並びに鴛泊救難所
後援会役員会
- 6月1日 第22回利尻島一周悠遊覧人G前夜祭
- 3日 タブレット視察研修(猿払村)
全国離島振興協議会通常総会(利尻富士町)
- 7日 利尻島振興公社株主総会
- 8日 利尻山登山安全祈願祭
- 11日 北海道離島振興町村議会議長会総会並びに北海
道町村議会議長会定期総会(札幌市)
- 14日 利尻富士町戦没者追悼式
議会運営委員会

議会議長あての文書は 直接議会事務局へ

議会議長あての文書や案内状は、日程等の調整をする必要があ
りますので、恐れ入りますが直接議会事務局へお送り願います。

- 送付先：利尻富士町役場3F
利尻富士町議会事務局(議会議長)宛
- 直通電話：(0163)82-2512
- メー ル：gikai@town.rishirifuji.hokkaido.jp